

(仮称) JR可部線電化延伸事業環境影響評価実施計画書に対する市民意見の概要
及び事業者の見解

意見 番号	実施計画書に係る 市民意見の概要	事業者の見解
1	<p>沿線住民にとって、レールのつなぎ目による騒音・振動の影響を危惧せざるをえない。</p> <p>お客さまの快適性の観点からも、是非ともつなぎ目のないレールの敷設をして頂きたい。</p>	<p>環境庁指針（「在来鉄道の新設又は大規模改良に際しての騒音対策の指針について」（平成7年12月20日環大一第174号 環境庁大気保全局長通知））を達成すべく必要な対策を講ずることを考えている。</p>
2	<p>大毛寺川に掛かる橋梁は昭和29年に掛けられたもので、今後の長期使用に耐えられるか強度的な調査と、整備をお願いしたい。</p> <p>また、新設される支柱や架線の構造・形状は環境にあった近代的なものにして欲しい。</p>	<p>工事着手前までに橋梁の強度的な調査を実施し、必要により対策を講ずることを考えている。</p> <p>また、新設する施設については、周辺環境と調和するよう配慮することを考えている。</p>